

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

芦田川流域下水道芦田川浄化センター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町106番地

(3) 業種

3631 下水道処理施設維持管理業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成24年度を基準年度とし、平成25年度から平成27年度までの3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))									
	平成24年度	上段:見込量(b)	下段:削減率(c)	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量													
実績に対する自己評価													

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 流入水量(千m<sup>3</sup>)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))											
	平成 24年度	上段:目標(b)	下段:削減率(c)	平成	27年度	平成	25年度	平成	26年度	平成	27年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	0.3782	0.3742	1.0	0.4128	-9.0	0.3713	2.0	0.3656	3.0	100.0	100.0				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン	0.0185	0.0183	1.0	0.0185	0.0	0.0185	0.0	0.0185	0.0	100.0	100.0				
一酸化二窒素	0.1391	0.1376	1.0	0.1391	0.0	0.1111	20.0	0.1210	13.0	100.0	100.0				
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス排出量総計	0.5358	0.5301	1.0	0.5704	-6.0	0.5010	6.0	0.5051	6.0	100.0	100.0				
エネルギー消費原単位(原油換算kl)	0.1429	0.1415	1.0	0.1384	3.0	0.1291	10.0	0.1293	10.0	100.0	100.0				
実績に対する自己評価	<p>「地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく温室効果ガス算定排出量の報告の際の算定方法(下水道事業について)」(平成27年4月30日通知(国水企第4号 環地温発第1504301号))に基づき、一酸化二窒素の終末処理場において処理された下水の量に乘じる排出係数を「0.000000143 標準活性汚泥法その他の水処理方式」に変更したため、一酸化二窒素の削減比が大きくなっている。</p> <p>原単位算定に用いる指標の流入水量がH26年度38,510千m<sup>3</sup>からH27年度39,930千m<sup>3</sup>と約3.7%増加したことにより、温室効果ガス総排出量が増加している。(前年度比)</p> <p>計画期間最終年度の評価としては目標原単位に対して、流入水量の増加と省エネによりエネルギー起源CO<sub>2</sub>原単位及びエネルギー消費原単位は達成できた。</p>														

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	エネルギー 起源CO2電力量削減のため		電動機の定速運転, インバータ制御運転の切替運転による省エネ運転の実施
2	エネルギー 起源CO2電力量削減のため		照明器具を効率の良いLED器具へ更新
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	四半期毎の省エネルギー推進会議の開催		四半期毎の省エネデータの作成による前年との比較により原因と今後の対策を協議する
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。